新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画概要（第3回）

（単位：千円）

事業名	事業内容	所管課	事業費
1. 九十九里町子育て世帯生活支援特別給付金	国では食費等の物価高騰等に直面する低所得者の子育て世帯に対し、世帯生活支援特別給付金を給付する。町としても子育て世帯への生活支援として、高校生以下の児童を養育している世帯に対し、児童一人当たり4万円の支援金を給付する。	社会福祉課	59,431
2. コロナワクチン接種協力体制事業	町内の接種協力医療機関に接種業務の最優先と接種の促進を依頼し、ワクチン接種の加速化を図る。	健康福祉課	3,100
3. 音響設備整備事業	ワイヤレスポータブルアンプを整備（1中3小）することで、大声による飛沫感染を防止し、安全・安心に学校活動ができる体制の強化を図る。	教育委員会 事務局	800
4. 小中学校 ICT 機器整備事業	感染症対策により人数制限を行っている学校行事の映像をオンライン配信するために必要な物品（HDMI ケーブル／LAN ケーブル）を整備する。	教育委員会 事務局	627
5. 公園内施設管理事業	ワイヤレスポータブルアンプを整備することで、各種事業においてマイクを利用した運営が可能となり、大声による飛沫感染リスクの削減を図る。	まちづくり 課	232
6. 社会教育環境整備事業	ワイヤレスポータブルアンプを整備することで、各種事業においてマイクを利用した運営が可能となり、大声による飛沫感染リスクの削減を図る。	教育委員会 事務局	464
7. 公共交通事業者支援事業	公共交通事業者に対して、新型コロナウイルス感染症対策に係る費用及び事業の継続に向けた支援金を交付する。	企画財政課	2,520
8. 給食費補助事業	物価高騰等に伴う給食費の増額が必要であるところ、給食用材料費の高騰分に	教育委員会 事務局	1,318

	交付金を充当することにより、給食費の増額を回避し、通常時と変わらない給食の提供や保護者の負担軽減を図る。		
9. 地域防災力向上事業	コロナ禍での災害発生時における被災者支援等を実施するため、多メディア一斉配信システムと防災行政無線とを連携させ、迅速な避難情報等の提供体制を整備することで、各避難所における避難者数等の把握及び周知を迅速に行い、避難所での密を避け、衛生環境を確保することにより、新型コロナウイルス感染症の感染予防及び感染拡大防止を図る。	総務課	9,572
10. クラスター対策事業	小・中学校におけるクラスター対策として、陽性者・濃厚接触者が確認された場合に抗原検査を実施し、感染抑止及び感染拡大を最小限に食い止める。	教育委員会 事務局	750
11. クラスター対策事業	こども園等におけるクラスター対策として、陽性者・濃厚接触者が確認された場合に抗原検査を実施し、感染抑止及び感染拡大を最小限に食い止める。	社会福祉課	250

第3回実施計画の総事業費：79,064千円

地方創生臨時交付金充当額：78,158千円